

# 資料 2

## 【別紙資料】

発達障がい者就業支援コーディネーター事業  
実施状況（令和4年度12月末）

令和4年度 発達障がい者就業支援コーディネーター事業報告

大阪市障がい者就業・生活支援センター  
(担当 栩本)

1. 登録者

年度	R2年度	R3年度	R4.12末
登録者数	235	242※1	259※2
前年度までの登録者数	216	235	242
新規登録者数	19	8	18

※1 R3.12月末時点で1名が登録抹消となったため、登録者数と内訳は一致しません

※2 R4.4月末時点で1名が登録抹消となったため、登録者数と内訳は一致しません

2. 新規登録者

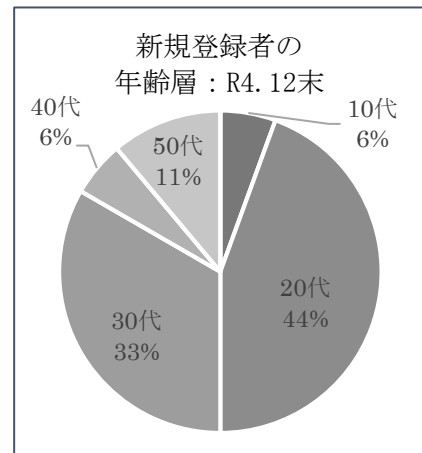
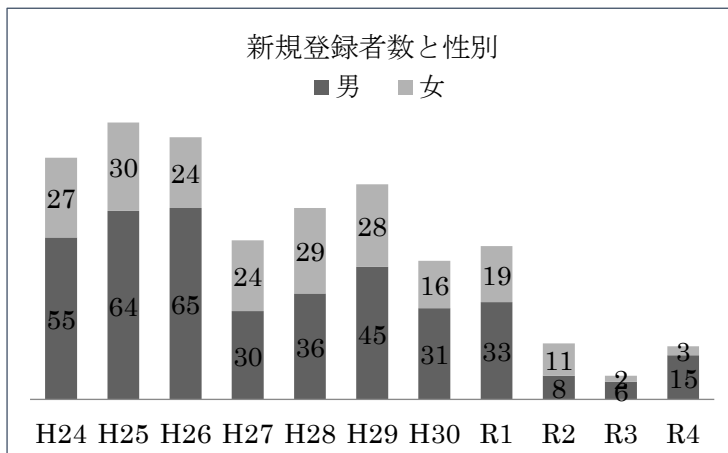
(1) 新規登録者数と性別

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4.12
登録者数	82	94	89	54	65	73	47	52	19	8	18
男	55	64	65	30	36	45	31	33	8	6	15
女	27	30	24	24	29	28	16	19	11	2	3

参考) 事業開始以降(平成20年度～)新規登録者数累計 [845名(男性542名/女性303名)]

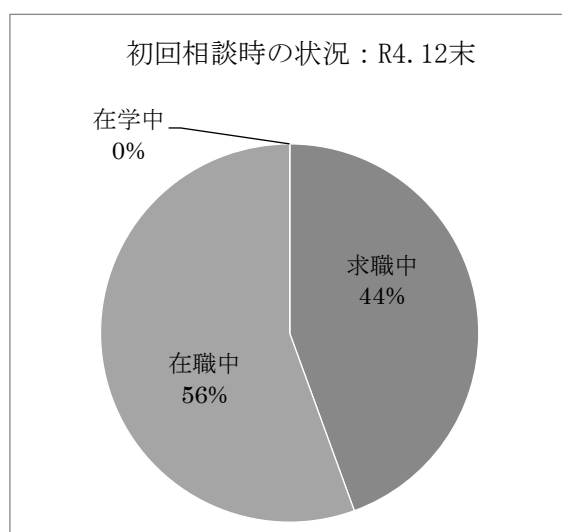
(2) 新規登録者の年齢層(令和4年度)

年齢層	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
全体	1	8	6	1	2	0	18
男	1	6	5	1	2	0	15
女	0	2	1	0	0	0	3



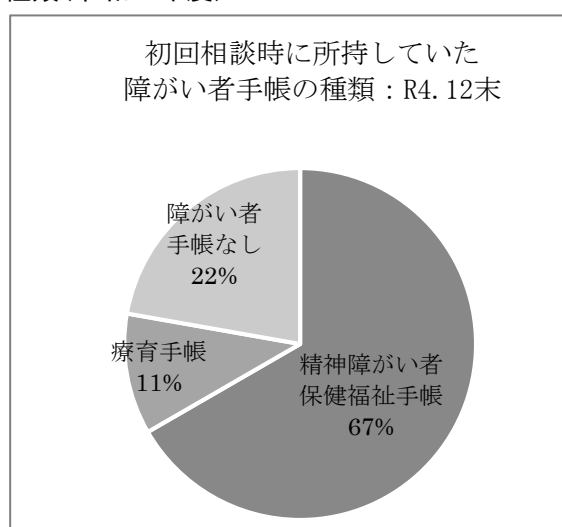
(3) 初回相談時の状況(令和4年度)

初回相談時の状況	人数
求職中	8
在職中(うち休職者)	10(1)
障がい者雇用	4
一般雇用	3
就労継続A型	3
在学中	0
高等学校	0
専門学校	0
大学	0
その他	0
合計	18



(4) 初回相談時に所持していた障がい者手帳の種類(令和4年度)

障がい者手帳の種類	人数
精神障がい者保健福祉手帳	12
療育手帳	2
障がい者手帳なし ※	4
合計	18



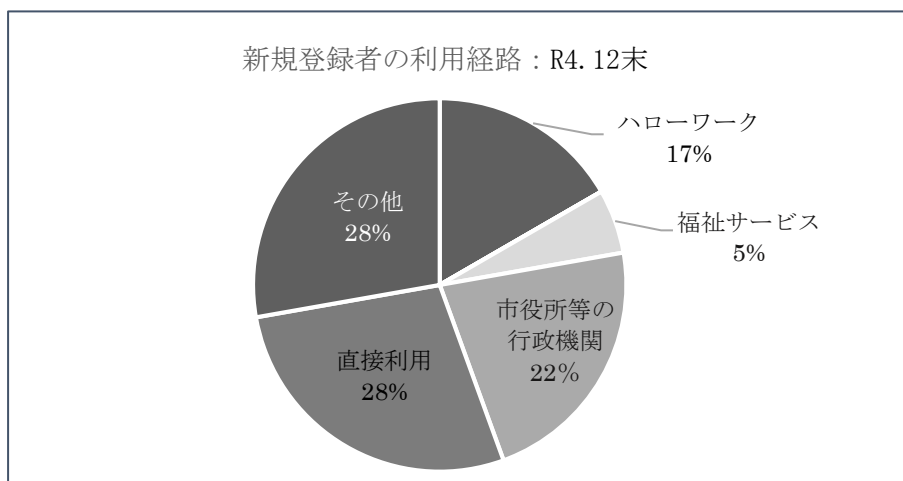
※ うち2名、精神障がい者保健福祉手帳を取得。

(5) 相談内容の一例

- ・大学卒業後、一般企業に就職するが仕事が長続きせず、1~2年おきに様々な企業・職種への転職を繰り返す。30歳を過ぎ、仕事上のストレスなどからうつ病を発症。主治医から発達障がいの傾向を指摘され検査、ADHDの診断を受け手帳取得。自身で障がい者雇用に向けた就職活動をするが、方向性が定まらず、活動が立ち行かなくなり支援を依頼。
- ・専門学校を卒業後、映像制作の会社へ就職。業務の中でマルチタスクを求められることが多く、精神的に追い詰められ休職。以前、テレビの発達障がいの特集を見て自身にも当てはまる場所があると感じており、検査を受けてASDの診断。手帳の申請や福祉サービスの利用、また今後の転職活動についての相談。

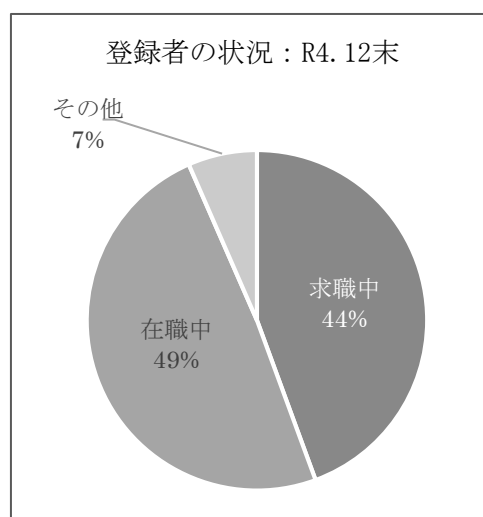
(6)新規登録者の利用経路(利用するに至った経緯)

利用経路	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4.12 末
① ハローワーク	17	5	1	3
障がい者窓口	9	2	1	3
わかものハローワーク	8	3	0	0
② 大阪障害者職業センター	2	0	1	0
③ 学校	3	4	0	0
特別支援学校	0	0	0	0
上記以外の学校	3	4	0	0
④ 就労移行支援事業所	1	0	0	0
⑤ 上記④以外の福祉サービス事業所	1	0	1	1
⑥ 市役所等の行政機関	1	0	0	4
区役所	1	0	0	4
はーとふるぷらざ	0	0	0	0
⑦ 直接利用(家族含む)	18	6	3	5
ホームページ	5	2	2	3
家族・知人・当事者会	13	4	1	2
⑧ 上記以外	9	4	2	5
発達障がい者支援センター	2	1	1	2
医療機関	3	2	1	1
困窮者支援機関	0	0	0	0
企業	2	0	0	1
就業・生活支援センター	1	0	0	0
一般向け相談機関	0	1	0	1
人材紹介サービス(障がい者専用)	1	0	0	0
合 計	52	19	8	18



### 3. 登録者の現況(令和4年度)

登録者の状況	人数
求職中	115
就労移行	25
就労移行以外の福祉サービス (継続B、自立訓練)	11
職業能力開発校	0
定期相談・ハローワーク同行等	79
在職中(休職中を含む)	127
障がい者雇用	87
一般雇用	18
就労継続A型	22
その他(在学中など)	17
合 計	259



### 4. 登録者への相談・支援状況

#### (1) 内容別 相談・支援件数(延べ件数)

内容	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4.12 末
就職に向けた相談・支援	1068	466	358	221
職場定着に向けた相談・支援	285	248	264	204
日常生活・社会生活に関する相談・支援	164	125	139	91
就業と生活両方にわたる相談・支援	313	223	365	342
合 計	1830	1062	1126	858

#### (2) 手段別 相談・支援件数(延べ件数)

手段	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4.12 末
センターへの来所	282	175	149	104
電話・FAX・メール	1052	589	645	600
職場訪問	174	112	126	65
家庭・入所施設への訪問	4	18	18	11
その他 (ハローワーク・医療機関・区役所等への同行、ケース会議等)	318	168	188	78
合 計	1830	1062	1126	858

(3) 登録者への職場定着支援・職場復帰支援

① 本人(在職中の登録者)に対する支援

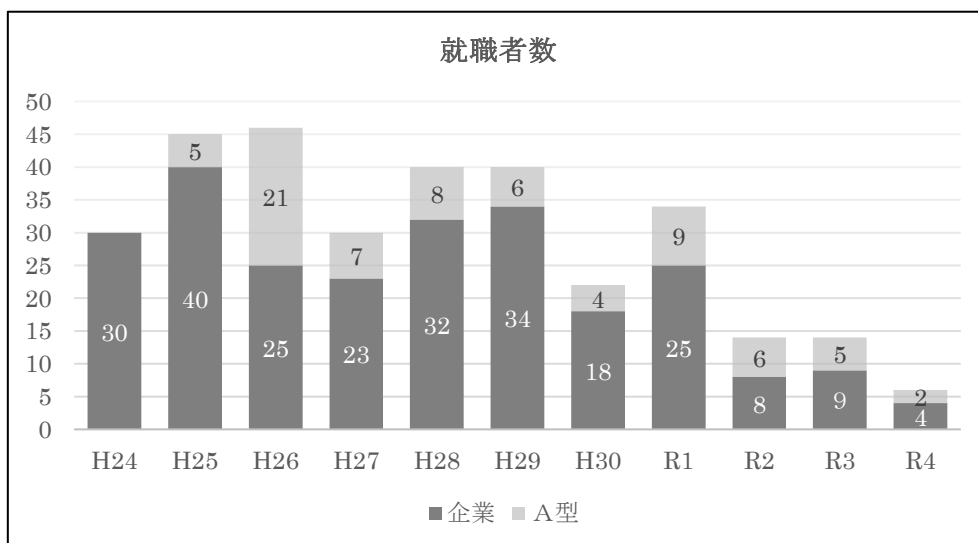
	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4.12 末
支援対象者数	100	110	116	127
職場定着に向けた相談・支援件数(延べ件数) (来所相談、電話等、職場訪問、家庭訪問など)	285	248	264	204
職場訪問件数(延べ件数)	151	147	182	45
職場訪問実人数	23	25	32	13

② 事業所に対する支援

	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4.12 末
支援を実施した事業所数	43	36	35	35
手段別 相談・支援件数(延べ件数)	216	157	185	158
来所	9	4	5	3
電話・メール・FAX	69	62	78	92
職場訪問	131	88	102	55
その他(ケース会議等)	7	3	0	8

5. 就職者数

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4.12
企業	30	40	25	23	32	34	18	25	8	9	4
A型	—	5	21	7	8	6	4	9	6	5	2
合計	30	45	46	30	40	40	22	34	14	14	6



令和4年度12月末時点就職者一覧

別添資料②

障がい者手帳	診断名	年代	性別	就職時における一般枠の有無	採用日	就職までに要した期間(月)	定着状況	職種・業種	週労働時間	相談経路	初回相談時の状況	利用した社会資源等		
1	精神	自閉スペクトラム症	20	女		R4.8.15	24か月		インターネット関連業務	30時間以上	大阪府ITステーション	求職中	以前ITステーションに通っており、就ポツを紹介される。一般事務での就職をめざして、会社への配慮の伝え方や特性の整理をしたい。	OSAKAしごとフィールド ハローワーク
2	精神	ADHD	30	女		R4.8.16	9か月		一般事務	30時間以上	エルムおおさか	求職中	就労移行支援事業所を利用していたが、就職活動は自分でするようにと言われ就ポツに相談。職業評価も受けており、オープンでの就労を考えている。	ハローワーク 障害者職業センター 就労移行支援事業所 相談支援事業所
3	精神	自閉スペクトラム症	40	男		R4.9.1	4か月		機械加工	30時間以上	ハローワーク	就労中	一般で就労中に発達障がいの指摘を受け診断。手帳を取得し、職場にも障がいを伝えたが配慮がなく退職。障がい者雇用も含め転職を考えたい。	ハローワーク 障害者職業センター
4	精神	自閉スペクトラム症	30	女		R4.10.1	3か月		事務補助	30時間以上	エルムおおさか	就労中	大学在学中に就職活動のサポートの相談。障がい者雇用での就職が決まり、正社員として9年間就労を続けていたが、職場の障がいへの配慮がなく、転職を視野に入れての再相談。	エルムおおさか ハローワーク
5	精神	ADHD	30	男		R4.8.22	2か月		軽作業(A型事業所)	20時間以上 30時間未満	保健福祉センター	求職中	一般雇用で働いていたが自身に合った仕事を探して転職を繰り返していた。30歳を過ぎ、ADHDの診断で手帳を取得し、障がい者雇用をめざして就職活動をしてきたがうまくいかず、サポートをお願いしたいとの相談。	ハローワーク コネクションズおおさか
6	精神	自閉スペクトラム症	30	男		R4.10.3	18か月		軽作業(A型事業所)	20時間以上 30時間未満	医療機関	就労中	障がい者雇用で書店に勤務していたが、給与面などに不安があり転職の相談。その後、上司との折り合いが悪くなり退職。職種を変え、一般事務での転職をめざしたいとのことで再相談。	ハローワーク